

【2月6日（月）三寒四温】

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

このところ、寒い日もありますが、暖かい日もあります。特に一日の中で朝や夜はとても寒く、昼も太陽が出ているときは暖かくなります。冬から春に向かう中で、暖かい日や寒い日が繰り返すことを「三寒四温」といいます。

そして、これから「春一番」といって、冬から春に代わる変わり目として、強い風が吹きます。この「春一番」というのは、風に名前を付けたものですが、この春一番という風が吹くと、なぜ冬から春への変り目というのでしょうか。それは、冬の間吹いていた冷たい北風が、暖かい南風に代わる、つまり風の吹く方向が全く反対になってしまうということなんだそうです。南から吹く風が暖かい空気を運んでくるので、暖かく感じるということです。一步一步、春に近づいているんですね。

ところで、今、暖かい日や寒い日が繰り返すことを三寒四温といいます、といいましたが、この言葉は漢字が四文字続いているのですが、これらを四字熟語といいます。漢字が四文字合わさって一つの意味を持っているのです。その他にも、一生懸命、一期一会、古今東西などたくさんあります。漢字っておもしろいですね。興味がある人はぜひ調べてみてください。

今日は、「三寒四温」というお話をしました。

以上でお話を終わります。（礼）

